



# 地域子育てネットワークだより

令和元年 8月号

発行／兵庫県子育て応援ネット推進協議会事務局

650-8567 神戸市中央区下山手通 5-10-1 兵庫県企画県民部女性青少年局男女家庭課 電話:(078)341-7711 内線 2798

E-MAIL: danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

http://web.pref.hyogo.lg.jp/kk17/network-dayori.html

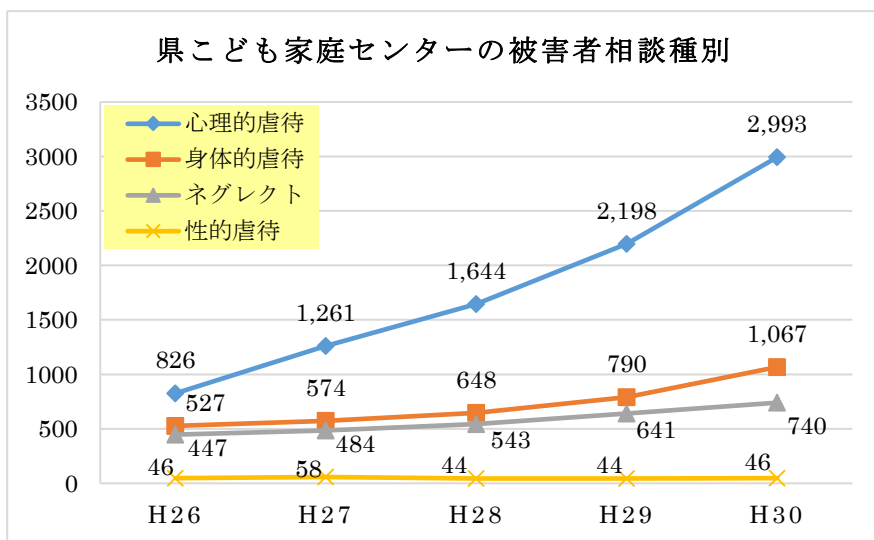
## こども家庭センターへの児童虐待相談件数が前年度より増加

平成30年度に県こども家庭センター（中央、西宮、川西、姫路、豊岡）が受け付けた児童虐待相談件数は4,846件で、前年度から1,173件増加（31.9%増加）しました。

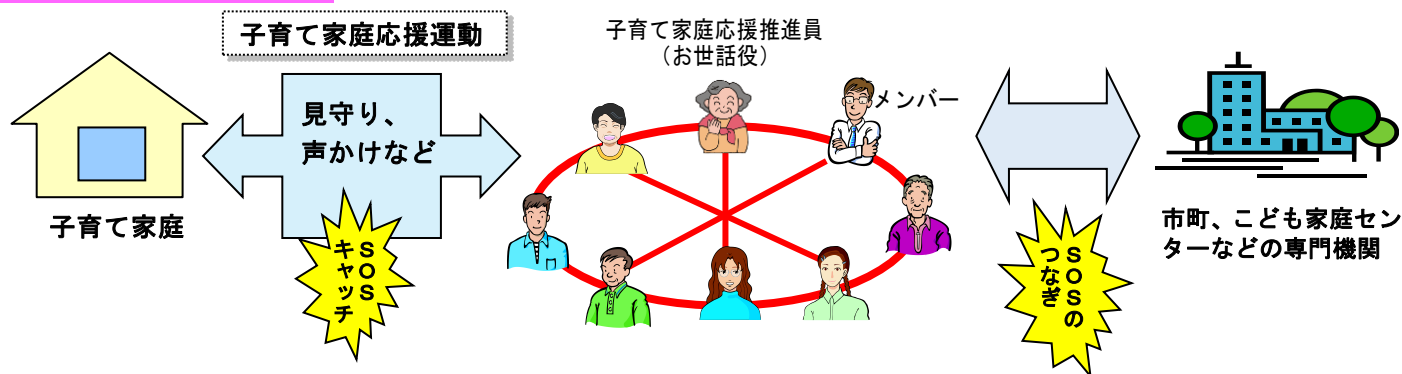
虐待の被害を受けているのは小学生以下の子どもが約8割を占めています。虐待の種類としては「心理的虐待」が最も多く、次いで「身体的虐待」となっており、相談経路は警察からが最も多く、次いで近隣・知人からとなっています。

また、神戸市こども家庭センターが発表した児童虐待相談受付件数(速報値)は、前年度比20.7%増の1,868件で、虐待種別、相談経路の傾向は県と同様となっています。

「子育て応援ネット」が取り組む登下校時の見守り、声かけ、SOSキャッチ活動など地域ぐるみの子育て応援がますます求められています。



### 子育て応援ネット事業



兵庫県では、子育て応援ネット事業として、兵庫県地域女性団体ネットワーク会議構成団体（17団体）や、自治会、青少年関係団体、子ども会、PTA等の地域団体がネットワークを組み、子育て家庭への見守り、声かけ、子育て相談、イベント、登下校時のパトロールなどを行う子育て家庭応援運動を展開するとともに、子育て家庭の親子が発するSOSを子育て家庭応援推進員や活動に賛同するメンバーが受け止め、市町やこども家庭センター、民生委員・児童委員、警察署等の関係機関へ連絡するなどを行っています。

## 子育て応援ネット の活動紹介

声かけ・見守り活動などで子育て家庭を応援する「子育て応援ネット」の各地の取り組みを紹介します。

子育て家庭応援推進員の〈子育て家庭応援運動〉として、子育て中の若いお母さん、お父さんに対して「親の在り方」「家庭の在り方」について再考を促すための啓発用リーフレット「笑顔の子育て応援します」や応援啓発グッズを作り、宝塚市民大運動会や各中学校区の行事等で配布し啓発活動を行っています。

また、リーフレットは市内の保育所に通う乳幼児の保護者や幼稚園に入園する幼児の保護者、小学校に入学する児童の保護者などへも配布しています。

子育て家庭応援推進員の熱い想いが少しでも伝わればと願っています。

宝塚市青少年育成市民会議推進本部



本部長 酒井 真弓



## まちの子育てひろば の活動紹介



地域子育て支援「こうのとり広場」は、毎週水曜日にアートチャイルドケア豊岡こうのとり保育園内で活動しています。

コウノトリが大空を舞い、田んぼで餌をついばんでいる自然豊かな環境にあります。

園庭で園児とふれあって遊んだり、親子で制作を楽しんだり、農道を散歩したりしています。親子体操や陶芸などにも取り組んでいます。毎回10組ほどの参加があり、お母さん同士の盛り上がりも見られます。今年度は「まちの保健師」にお母さんの体脂肪測定や気になることの相談にのってもらいます。楽しいほのほのスポットです。

アートチャイルドケア豊岡こうのとり保育園

こうのとり広場 坂本 志保



## 連載 第141回

## しつける際の親の体罰禁止

県立こども病院名誉院長 中村 肇



「しつける際の親の体罰禁止」が虐待防止法に

先の国会で、虐待防止法改正案が成立し、来年4月から「しつける際の親の体罰禁止」が明文化されることになりました。

親が、ものの道理・ことの善悪を教えるのが「しつけ」であり、親の大切な役割です。しかし、ことの善悪がわかるのは3歳すぎからです。親の思い通りにならず、一筋縄にいかないのが、普通の子どもです。ゆっくりと時間をかけないと、子どもの「しつけ」はできません。

一気に分からせようと、いつも高圧的な態度で臨んでいると、子どもは、その場を一見従順そうに振る舞うかも知れません。しかし、子どもの心は大きく傷つき、他人への不信任感、やがては反抗心が芽生えていくのです。体罰でなくても、「ダメ!」という言葉だけで、その時に見せる親の表情から、弱い立場にある子どもの心の奥深くに恐怖心が植え付けられていくのです。

あなた自身が、ゆっくりと、落ち着いた態度でお子さんに向き合う、それだけで、あなたの思いはお子さんに正しく伝わりますよ。